

手伝ってみませんか 歴史資料整理ボランティア募集

市は、市が所蔵する歴史資料の目録作成・写真撮影などを行うボランティアを募集します。大学教員によるスキルアップのための講義もあります。貴重な歴史資料に触れながら、いかに京田辺に思いをはせてみませんか。

日にち 11月13日(金)・12月4日(金)・平成28年1月8日(金)
時間 午後1時～3時
場所 市役所
対象 市内に在住・通勤・通学する18歳以上の人。高校生を除きます。
定員 10人。多数の場合は抽選します。
申込方法 1はがきに「ポラン
す
64・13391」

ティ参加希望・氏名(ふりがな)・郵便番号・住所・電話番号を書いて、郵送してください。
しめきり 10月28日(水) (当日消印有効)
申込・問合せ先 教育総務室
(〒610-0393 (住所不要) ☎64・13391)

貴重な歴史資料に触れるチャンス!

健康長寿 秘訣を探ろう ワンダフル・エイジング講演会

市は、生き生きと年を重ねる「ワンダフル・エイジング」についての講演会を開きます。

人生90年といわれる現代を豊かに過ごすためには、「生きがい」を持つことが大切です。自分らしい生き方を一緒に探してみませんか。

日にち 11月20日(金)
時間 午後1時30分～3時30分
場所 社会福祉センター1
対象 市内に在住する50歳以上の人
講師 同志社女子大学教授 日下菜穂子さん
定員 先着80人
参加費 無料
申込方法 電話で申し込んでください
申込・問合せ先 健康推進課 (☎64・1335)

国際交流をサポート ホームステイ受け入れ・留学に補助

市は、市民の国際交流を支援するため、ホームステイを受け入れる家庭や海外留学などをする人に、補助金を交付します。

対象 本市に住民登録がある人が行う、次の国際交流体験

- ▶Aタイプ：外国人(日本に1年以上在留している人を除く)を自宅に宿泊させ、共に生活することを目的とする
- ▶Bタイプ：小学生以上の人が自費で、①海外の家庭に寄宿②語学研修などの留学
- ③現地住民との親睦のいずれかを目的とする

補助額 1泊2千円。上限は5泊1万円
Aタイプは、受け入れ人数が2人以上でも、1人分のみが対象です。Bタイプは、観光旅行など国際交流体験と認められない期間を除きます。
申請方法 市民参画課か市ホームページにある申請書に必要書類(ホームステイ受け入れ依頼書・留学証明書など)を添え、国際交流体験開始日の2週間前までに申請してください

同一年度内の申請回数は、Aタイプは1世帯1回、Bタイプは1人1回です。
いずれも、体験終了後1カ月以内に報告書の提出が必要です。
申請・問合せ先 市民参画課 (☎64・1334)

わくわく 人権をやさしく学ぶ ワークショップ

市は、わくわくワークショップを開きます。みなさんは、人権と聞いて何を思い浮かべますか? 「よく分からない」「難しい」「自分には関係ない」と考えがちなのは「人権」について、体験・見学を通じて学んでみましよう。

日時・場所・内容など 下表のとおり
参加費 無料
申込方法 10月5日(月)以降に來庁か電話で申し込んでください。
いずれか1日でも申し込みできます。
申込・問合せ先 人権啓発推進課 ☎64・1336

日時・場所	定員	内容
11月13日(金) 午後1時30分～4時30分 社会福祉センター	先着30人	犯罪被害者と加害者の人権についてのワークショップ 講師=穀雨企画室代表の渡辺毅さん
11月16日(月) 午前9時～午後4時 舞鶴引揚記念館	先着20人	同記念館・引揚橋などの見学(専用バスで移動)

公平委員会委員に榎本氏 人権擁護委員を再任

市は、公平委員会委員の任期満了に伴い、9月4日に開かれた市議会定例会本会議で、榎本比呂志氏(57) 山手東を再任する人事案件の同意を得て、同氏を選任しました。任期は9月28日から4年間です。
問合せ先 職員課 (☎64・1324)

市の人権擁護委員、勅使河原清順さんが、7月1日付で法務大臣から再嘱され、任期は3年です。
人権問題や暮らしの悩み事について、市が行う「なやみごと相談(6面)」のほか、委員の自宅でも相談に応じます。気軽に相談してください。
問合せ先 人権啓発推進課 (☎64・1336)

骨髓のドナーに助成金 日本骨髓バンクに登録を

市は、骨髓などを提供した人に、通院などの日数に応じた助成金を交付します。詳しくは市ホームページをご覧ください。

対象者 市内に在住し、(公財)日本骨髓バンクを通じて骨髓・末梢血幹細胞を提供した人
助成対象 骨髓・末梢血幹細胞の提供に係る面談・通院・入院
助成額 面談・通院・入院1日につき2万円。上限14万円
問合せ先 健康推進課 ☎64・1335

女性・ひとり親に専門家がアドバイス 自分に合った働き方探そう

市は、女性やひとり親を対象に、働き方などについての相談会を開きます。

日にち 10月27日(水)
時間 右表のとおり
場所 中央公民館

相談時間
1 午前10時30分～11時20分
2 午前11時30分～午後0時20分
3 午後1時～1時50分
4 午後2時～2時50分
5 午後3時～3時50分
6 午後4時～4時50分

対象 1 再就職・チャレンジ相談：再就職や、自分に合った働き方を見つめたい女性
2 ひとり親家庭など自立支援相談：自立に向けた働き方や、仕事と子育ての両立などを相談したいひとり親家庭のお父さん・お母さん
内容 1 専門のアドバイザーによる相談 1人50分
定員 1 各先着6人
費用 1 無料
申込方法 10月8日(水)から電話で受け付けます。保育(未就学児まで)を希望する人は、10月20日(火)までに申し込んでください。
申込・問合せ先 1 再就職・チャレンジ相談：女性交流支援ルーム (☎65・3727)
2 ひとり親家庭など自立支援相談：子育て支援課 (☎64・1376)

赤ちゃんの食生活は、おっぱい前から始まっています。五感が優れている赤ちゃんは、口や鼻だけでなく、目や耳でも食事を楽しくも楽しんでいます。

赤ちゃんと一緒に「いただきます!」

おなかの中にいるときから、いろいろな味を経験していた赤ちゃんは、ママのおっぱいの匂いもちゃんと覚えていきます。違いの分かるグルメな赤ちゃんと一緒に、楽しい食事時間を過ごしましょう。

日にち 10月24日(土)
時間 午前10時～11時30分
定員 先着100人
子どもと一緒に受講できます。おむつ替え・授乳スペースがあります。

保育のつどい

市保育のつどい実行委員会は、「ふれあい、笑顔、みんな仲よし」をテーマに、保育のつどいを開きます。保育士と同志社大学の学生によるダブルタッチ披露のほか、親子で一緒にいろいろな遊びを楽しめます。

日にち 10月24日(土)
時間 午前9時30分～正午
場所 田辺中央体育館と周辺
内容 1 キーホルダー作り・ミニミニバスケット・ボーリング・国際交流員の英語で遊ぼう・交通安全コーナリ・ミニ消防車コーナリなど
問合せ先 保育のつどい実行委員会(子育て支援課内) ☎64・1376

楽しい遊びがいっぱいあるよ!

ハロウィン飾りを作ろう 親子ふれあい遊び 大住児童館

大住児童館は、親子ふれあい遊びを開きます。画用紙と絵の具を使って、親子でハロウィン飾りを作ります。

日にち 対象など 下表のとおり

日にち	対象年齢	
10月19日(月)	平成24年4月2日～ 同25年4月1日生	1歳児
申込開始日	10月14日(水)	
10月26日(月)	平成25年4月2日～ 同26年2月28日生	0歳児
申込開始日	10月20日(火)	

申込・問合せ先 大住児童館 (☎68・2225)

赤ちゃんはグルメです 最新の赤ちゃん研究を紹介!

赤ちゃんの食生活は、おっぱい前から始まっています。五感が優れている赤ちゃんは、口や鼻だけでなく、目や耳でも食事を楽しくも楽しんでいます。

赤ちゃんと一緒に「いただきます!」

おなかの中にいるときから、いろいろな味を経験していた赤ちゃんは、ママのおっぱいの匂いもちゃんと覚えていきます。違いの分かるグルメな赤ちゃんと一緒に、楽しい食事時間を過ごしましょう。

日にち 10月24日(土)
時間 午前10時～11時30分
定員 先着100人
子どもと一緒に受講できます。おむつ替え・授乳スペースがあります。

問い合わせ先 けいはんな学研都市活性化促進協議会、同志社大学赤ちゃん学研究所センター 監修の下、最新の赤ちゃん研究を紹介する講座を開きます。
場所 けいはんなプラザ(精華町)
講師 滋賀県立大学人間文化学部准教授の上野有里さん
参加費 無料
申込方法 1 FAXか電子メール(件名は「赤ちゃん学講座参加申込」)に、希望日・氏名(ふりがな)・性別・年代・住所・電話番号・FAX、10月24日に子どもの同伴を希望する場合は子どもの人数・年齢を書いて送信してください。申し込み後、2日以内に返信がないときは連絡してください。
しめきり 10月16日(金)
申込・問合せ先 けいはんな学研都市活性化促進協議会 (☎95・5034, FAX 98・2205, メールアドレス atachan@ml.keihanna-piazza.jp)